

# 令和7年度 県政世論調査結果の概要

## ○各調査項目の概要

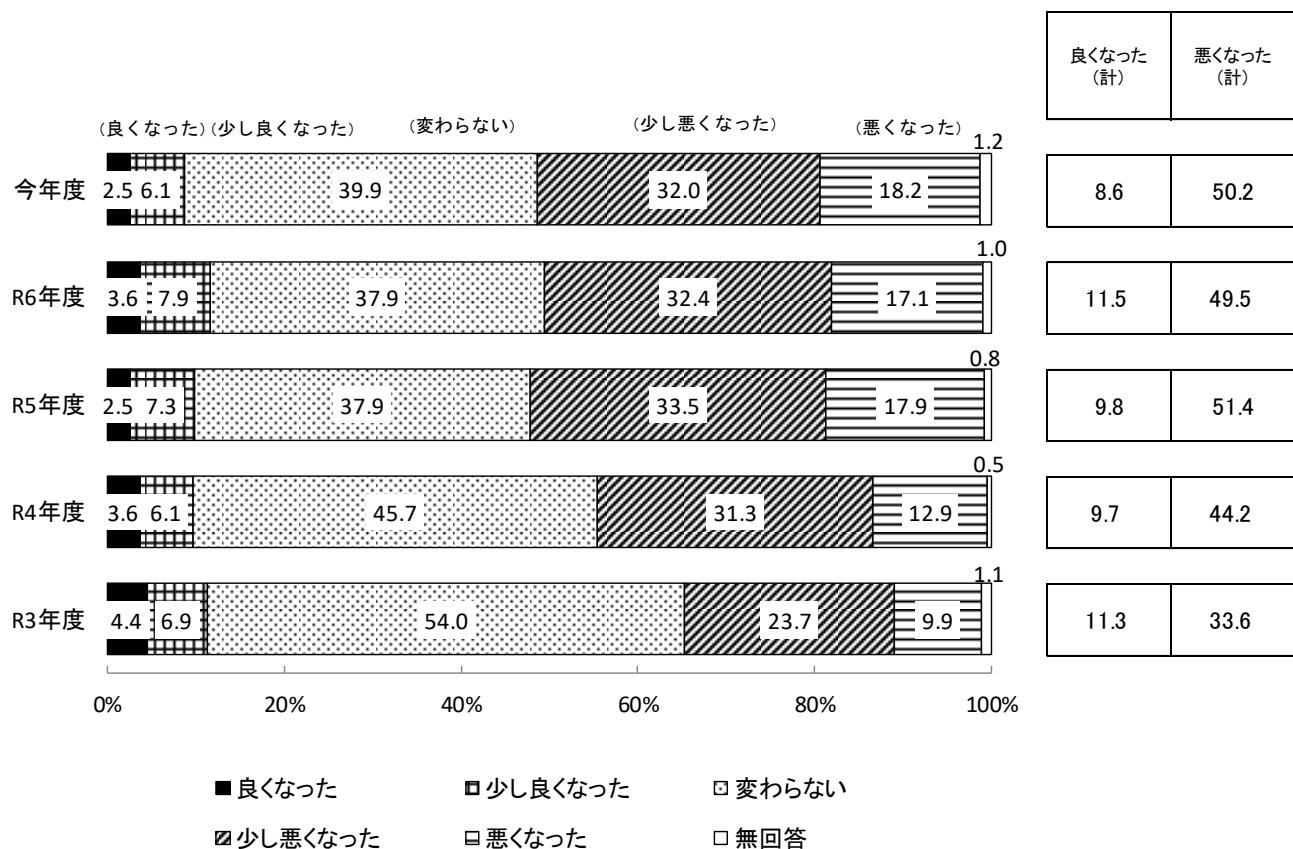
- ※ 調査結果のうち、主なものを抜粋して掲載している。
- ※ 数値は小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計しても100.0%にならない場合がある。

## 1 県民の生活実感

### ○2~3年前に比べ暮らし向きの変化

2~3年前に比べ暮らし向きは、「良くなった」と「少し良くなった」を合わせた『良くなった（計）』が8.6%、「悪くなった」と「少し悪くなった」を合わせた『悪くなつた（計）』が50.2%となっている。

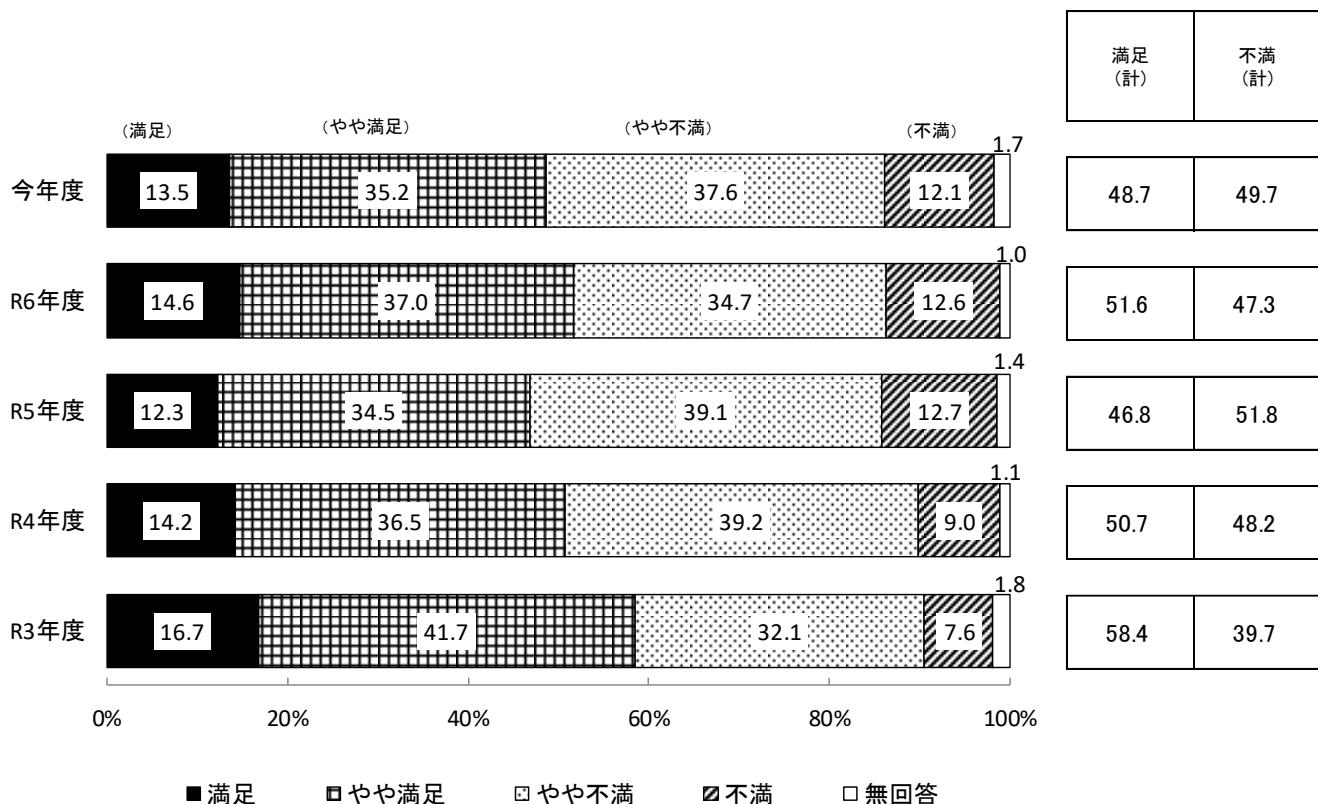
直近5年間の回答状況をみると、『良くなった（計）』は1割前後で推移し、『悪くなつた（計）』は3割強から5割強の間で推移している。



## ○現在のくらし向きの満足度

現在のくらし向きに関する満足度について、「満足」と「やや満足」を合わせた『満足(計)』が48.7%、「不満」と「やや不満」を合わせた『不満(計)』が49.7%となっている。

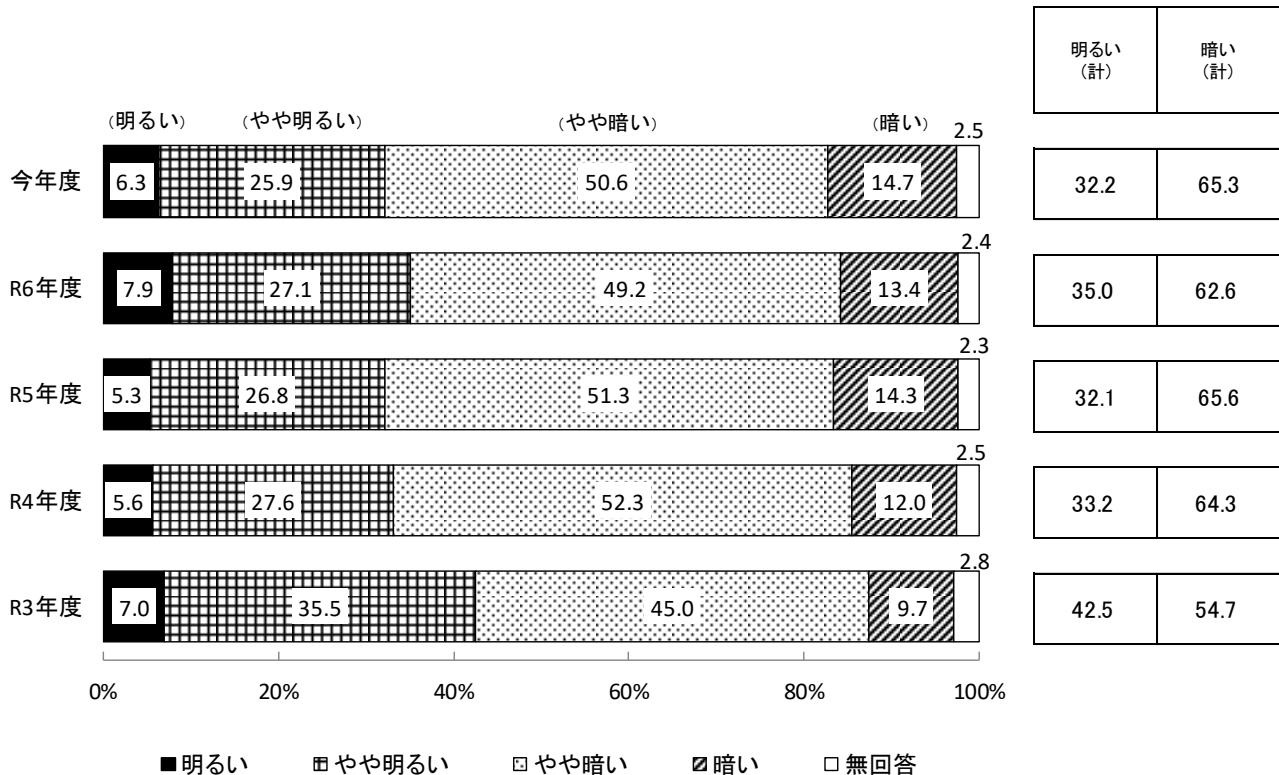
直近5年間の回答状況をみると、『満足(計)』は4割半から6割弱、『不満(計)』は4割弱から5割強の間に推移している。



## ○今後の生活の見通し

今後の生活の見通しについて、「明るい」と「やや明るい」を合わせた『明るい（計）』が32.2%、「暗い」と「やや暗い」を合わせた『暗い（計）』が65.3%となっている。

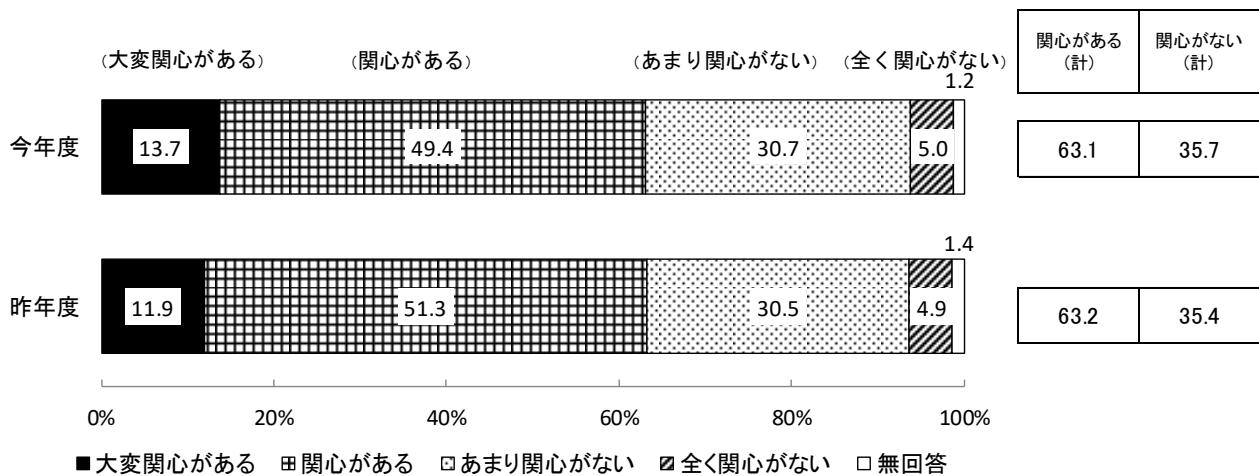
直近5年間の回答状況をみると、『明るい（計）』は3割強から4割強、『暗い（計）』は5割半ばから6割半ばの間に推移している。



## 2 政治や経済への関心

### ○県の政治や経済への関心

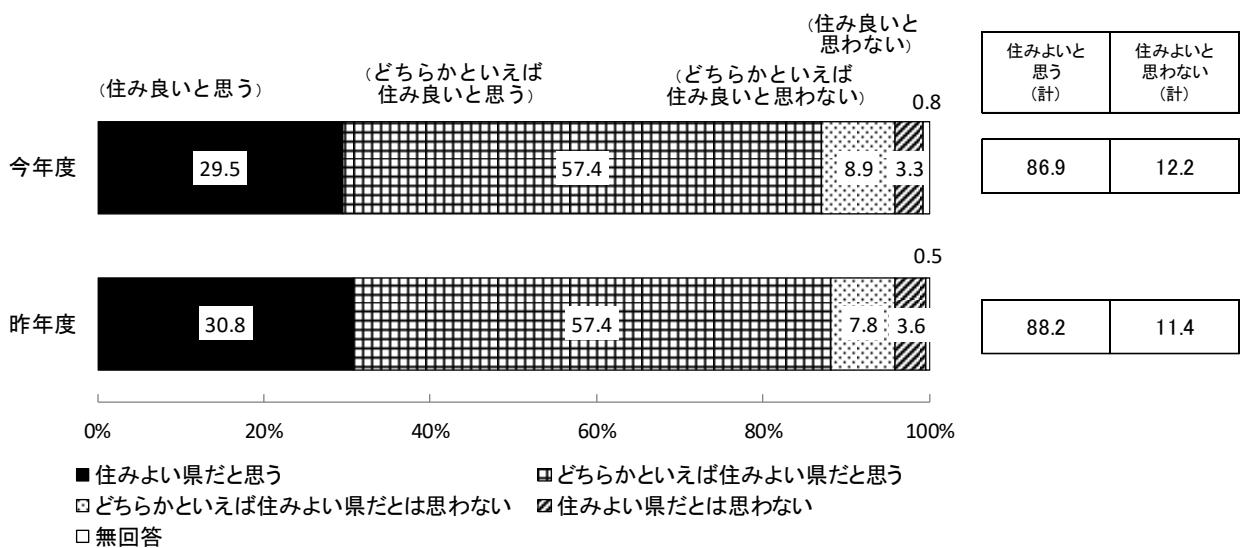
県の政治・経済に対する関心度について、「大変関心がある」と「関心がある」を合わせた『関心がある（計）』が63.1%、「全く関心がない」と「あまり関心がない」を合わせた『関心がない（計）』が35.7%と、関心を持つ人の割合が高くなっている。昨年度と比較して差異はみられない。



### 3 県の取組に対する実感

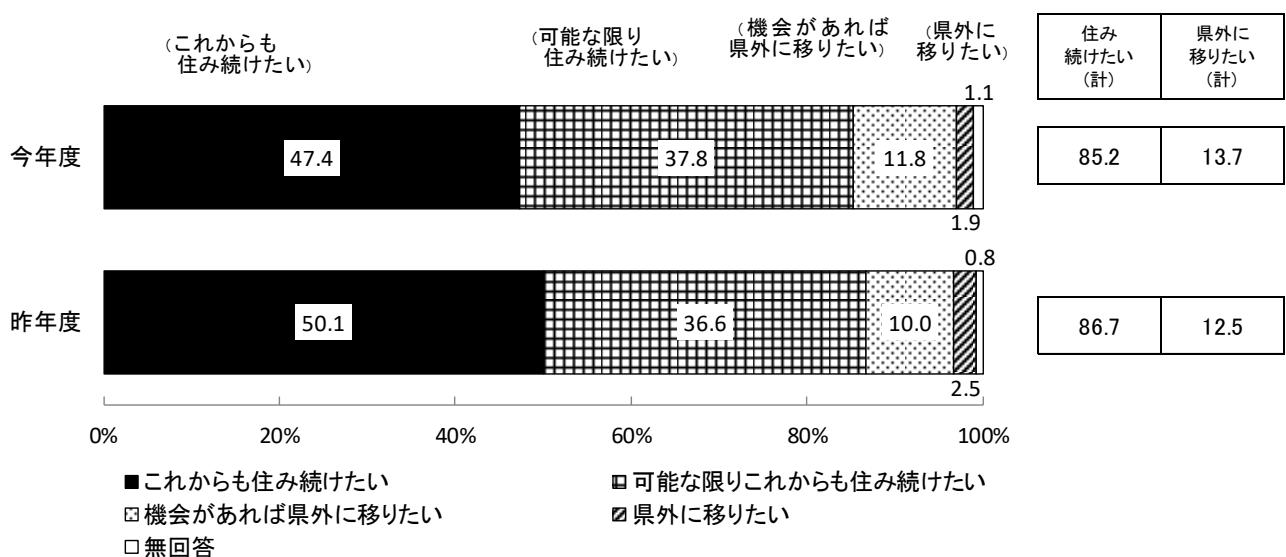
#### ○山口県の住みよさ

山口県の住みよさについて、「住みよい県だと思う」と「どちらかといえば住みよい県だと思う」を合わせた『住みよいと思う（計）』が86.9%となっており、昨年度と比較すると、『住みよいと思う（計）』は1.3ポイント低下したが、引き続き、8割後半の高水準にある。



#### ○今後の山口県への居住意向

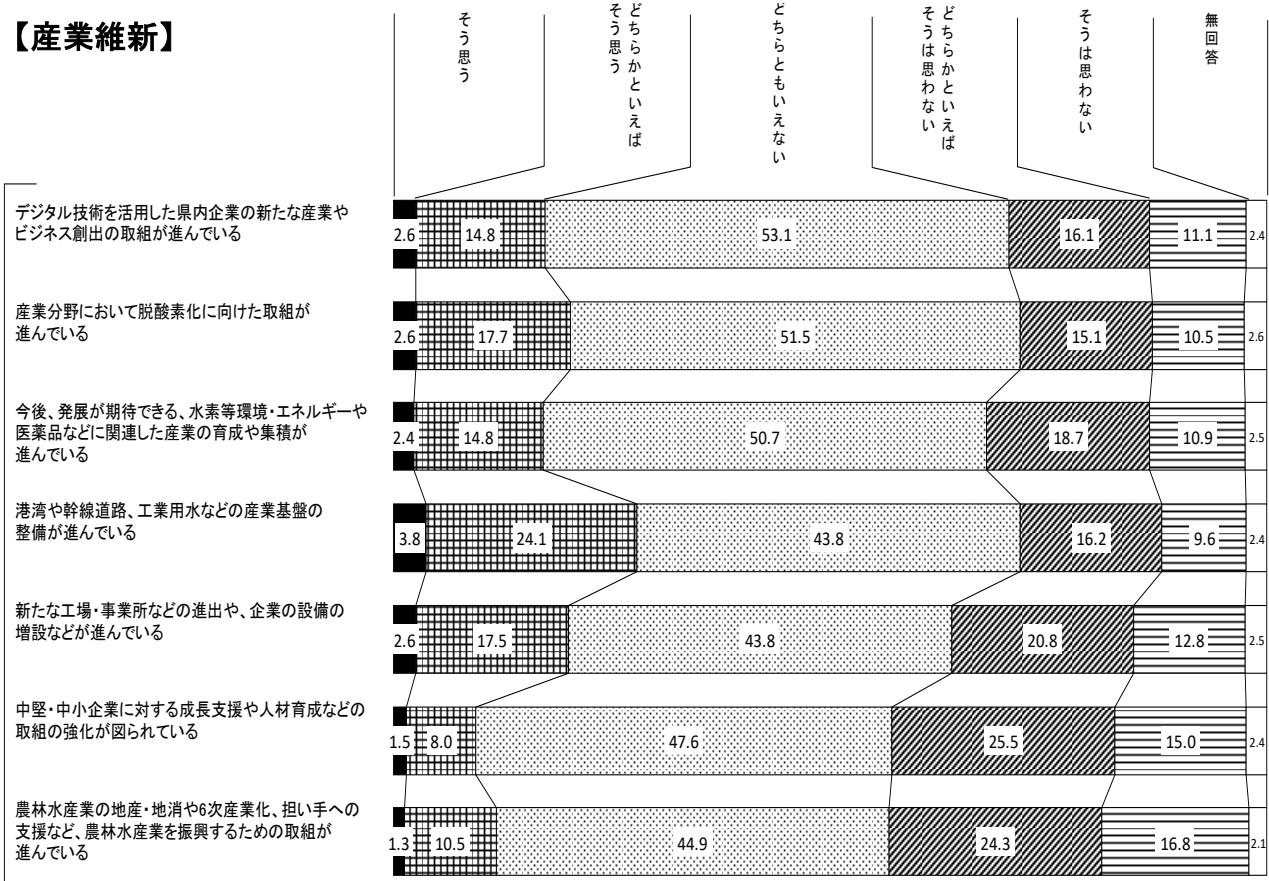
今後の山口県での居住意向について、「これからも住み続けたい」と「可能な限りこれからも住み続けたい」を合わせた『住み続けたい（計）』が85.2%となっており、昨年度と比較すると、『住み続けたい（計）』は1.5ポイント低下したが、引き続き、8割後半の高水準にある。



## 【県の取組に対する実感】「やまぐち未来維新プラン」の20プロジェクト等について

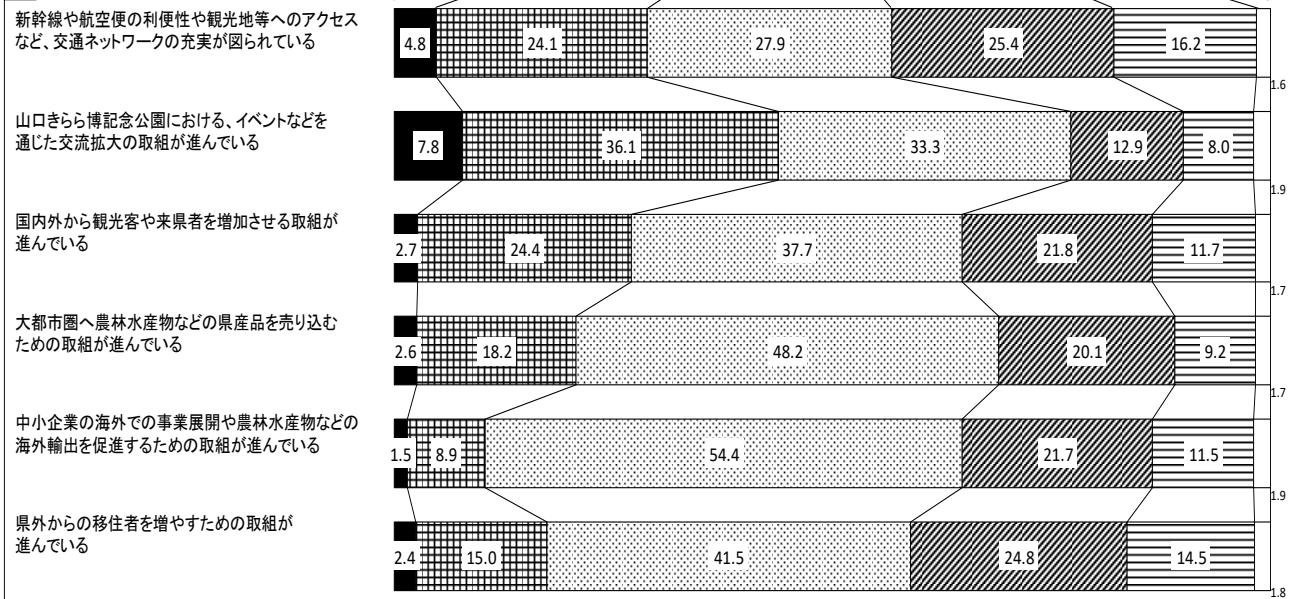
### 【産業維新】

産業維新

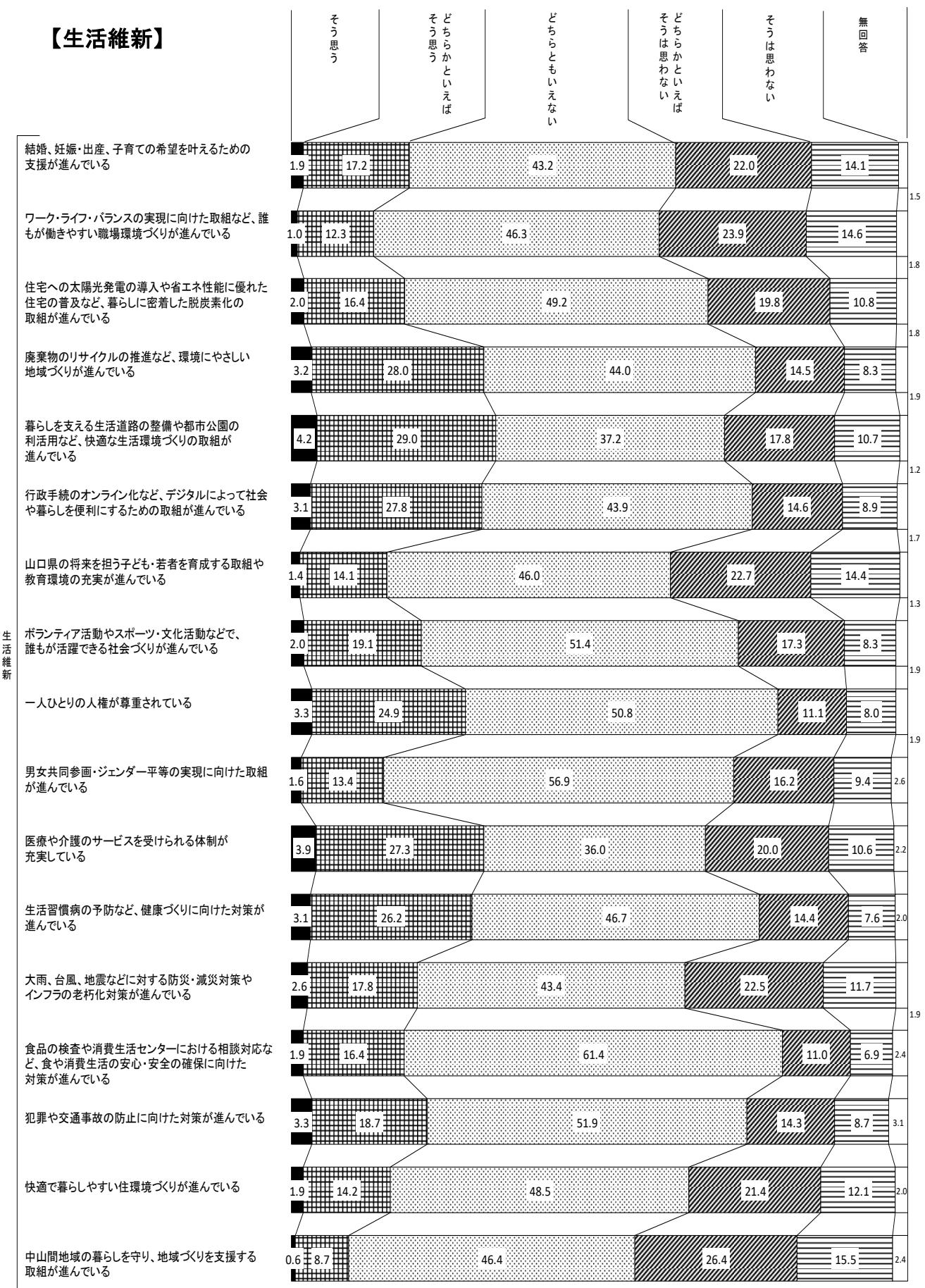


### 【大交流維新】

大交流維新



## 【生活維新】



## 【行財政基盤の強化】

行  
財  
政  
基  
盤  
の  
強  
化

効率的で健全な行財政運営を行い、将来にわたって持続可能な行財政基盤の確立に向けた取組が進んでいる

